



その他の ご意見

「一体感」募集には、約700件のご意見をいただきました。
その中で、1～5位には入りませんでしたのご意見が多かったもの
や、面白いご意見等をご紹介します。
推進する会ではもちろん、ご紹介し切れなかったものも含めてすべ
てのご意見に目を通させていただいております。改築検討の参考
にさせていただくため、すべてのご意見を川崎市にお渡します。

その他のご意見

●クラブカラー

「夜間はフロンターレブルーにスタジアムの外壁をライトアップ。等々力のもりに浮かぶスタジアムに。そしてフロンターレが勝利を収めた日には花火を打ち上げる。これによってサッカーに無関心だった層も取り込み、より多くスタジアムに人が集うように仕掛けて行く」(中原区/40代男性)

「陸上トラック脇が青いのが、総合競技場であっても、トラックを意識しすぎないでいられ、ピッチとの距離感が近く感じる＝一体感があるということだと思う。さらに陸上トラック自体も青いほうがいいと思います」(麻生区/30代男性)

「視覚的な一体感。せつかくの機会なので、陸上トラックを青系色にしたらどうでしょうか。席も同様に、観客がいない時は、FRONTALEと浮かび上がるようにしたらどうか」(麻生区/30代男性)

●スタンド全体を覆う屋根

「SGで見っていますが雨の時はやはり濡れてしまいます。改修後はAゾーンの方もできるだけ濡れないように屋根が少しでもあればいいと思います」(東京都/40代男性)

「雨の日の傘を禁止してほしい。子供を連れて行くので目をつつかれないか心配」(高津区/40代女性)

「メインスタンドに屋根を付けてほしい。改修、改築の際、真っ先にやってほしいと思います。雨の日の観戦は厳しい面があるので是非お願いします」(高津区/40代男性)

●コンコースの造りやトイレの数

「現等々力競技場への苦情。先日9月24日の清水戦を観戦し、当日は2万700人の観衆があつたが、トイレの数が少ない。またバックスタンドからトイレへの通路が狭く、混雑し、ハーフタイム中にトイレに行きつくことができなかつた。フロンターレの観客は女性も多く、トイレの数が少ないのは問題である。改築(むしろ新スタジアムの建設が望ましいと思う)の際には各通路をもっと広めにとり、トイレの数を増やし、落ち着いて観戦できるようにしてほしい」(中原区/40代男性)



その他のご意見

●バリアフリー

「競技場の1階が満杯だった為か、ご年配の方が大儀そうに階段を昇り2階で観戦されているのを以前見かけました。改修後は昇り易くなるか(エレベーター設置など)、年配の方は1階でゆったり観戦できる手段があれば、より幅広い年代に優しく一体感ある競技場になるかな、と考えました」(幸区/40代男性)

「80才の母が、等々力競技場の階段の1段の高さが低いので、上り下りが楽と言っている(でももっとバリアフリーに!)」(中原区/50代女性)

●多様な観戦スタイル

「席も選手のものと一緒にして特別席にして売りだすのも良いのでは?」(高津区/30代男性)

「多様な座席タイプの設置・周回通路の設置」サッカー観戦初級者や多様な観戦スタイルに対応した、個々に取って居心地の良い快適な応援環境を提供できるように、座席タイプにはバリエーションを持たせ、より多くの観客をスタジアムに集めるようにする。その一方で多様な観戦スタイルの人々が座席タイプ別にカテゴリ化が助長され、意識的な隔たりを持つような雰囲気にならないように、現状と同じような席種にかかわらずスタジアムを周回可能な通路を設け、スタジアム内で開催されるイベントや各売店等にはどの座席の人もアクセス可能とする」(宮前区/40代男性)

「メインスタンドと自由席の間にある連絡通路の辺りは、バルコニーのように前面に張り出した部分があって、ピッチ全体の眺めが非常に良く臨場感がありとても魅力的なスポットです。あそこを無駄なスペースと捉えられてしまっているかもしれませんが、うちは子供も小さくキックオフの後に入場することも多いのですが、立見でもすごく楽しく、選手もサポーターの声援も大画面もすべて満喫でき、一体感を感じる穴場的なエリアです。最後に選手が挨拶で目の前を歩くときも、まさに手が届きそうな距離感でワクワクします。なかなか今どきのビッグスタジアムには、逆に無いスペースだとは思いますが、そんな、一見無駄でも、サポーターにとってはほっこりした居心地のよい場所が、改修された後にも残っていたらほんとうに心から嬉しい限りです。効率的な計画も勿論必要かとは思いますが、ソフト面にも注目してお互いハッピーになれる一体感スタジアム[等々力]を目指していけたらと切に思います♪♪♪」(横浜市/30代女性)



その他のご意見

●複合施設化

「私が考える一体感は「市民生活との一体感」です。もちろん等々力劇場としてスタジアム内での試合における一体感も必須ですが、スタジアム外での市民やサポーターとの一体感の醸成というものも今後のスタジアムには求められると思います。スタジアム施設として、川崎市/川崎フロンターレの歴史や記念品展示物などの常設展示、商業施設や各種公共施設を取り込んだ複合施設としての形成など、市民生活そのものに溶け込んだまさに地域コミュニティの核となるようなスタジアム施設を目指すべきではないかと思います。試合のある日はもちろん、試合のない日も地元市民やサポーターで賑わい、ワクワクするような憩いの場となるスタジアムであって欲しいと願います」(世田谷区/40代男性)

●場外ショップの充実

「試合が無い日も来られるように、というならば、近くにコンビニが欲しいです。周りに何も無さ過ぎます。欲を言えば朝シート貼り後に留まれる場所...アミューズメント施設が...厳しいかなあ?」(中原区/40代男性)

「スタジアム周辺の商店(カフェ、グルメ、ショッピング)の充実化による癒し空間の確保による一体感」(中原区/30代男性)

●川崎フロンパーク

「スタジアムだけでなく沿道やフロンパークから盛り上がる一体感」(宮前区/40代女性)

「等々力緑地全体を挙げたフロンパークに尽きると思います。最低限今までと同じ規模で試合以外のコンテンツがあってほしい。そしてそれがいろいろな世代の人向け、そして迎えるアウェーチームも巻き込んだものであってほしい」(高津区/30代男性)

「フロンパーク～スタジアムの密集感」(中原区/20代男性)

●サービス精神

「大切なことは等々力は川崎市民の誇りであり、選手にとってもサポーターにとってもまた集いたくなる場であるべきだと言うことです。小さくてもサービス精神旺盛な(安全で快適な)競技場であってほしいと思います」(幸区/30代男性)



その他のご意見

●環境への配慮

「川崎フロンターレのリユース食器などのエコ活動はスバラシイ！！麻生クラブハウスには太陽熱温水器も設置されました。次は当然、等々力競技場に太陽エネルギー、自然の恵みを利用して「エコスタジアム」として自慢したいですね＼(～o～)／(ちなみに神戸は床発電)地球温暖化防止に向けて地球規模で一体感を！！」(幸区／50代女性)

「地球にやさしい、クリーンな環境と一体感を持てるスタジアム」を造って欲しいです」(宮前区／40代男性)

●屋根のシルエット

「競技場内の波打ったような形の屋根も大好きです。この屋根越しに見た時の青空が、絵画のようにより美しく見えるからです」(麻生区／30代女性)

「等々力の柔らかいカーブの屋根も好きです」(東京都／50代女性)

●空間的なゆとり

「我々にとっては、試合に至るまでの時間が圧倒的に長く、朝の列抽選(約1時間)、列形成～開門を待つ時間(約1時間)、スタジアムに入り試合開始を待つ時間(約3時間)は他のサポーターと共に過ごす大切な時間です。人間、狭いところに押し込まれるとなにかと軋轢が生まれるものですが、朝から晩までスタジアムで過ごすのですから、やはりある程度空間的にゆとりが無いと、和気あいあいと過ごせなくなるような気がします。(狭苦しいとイライラしますよね)スタジアム外の並ぶスペース、およびスタジアム内の座席の間隔は、少なくとも今と同等、できれば今より広めになるよう考慮していただければ、きっといい時間が過ごせ、皆の気持ちに余裕が生まれれば一体感も醸成しやすくなるものと思います」(東京都／40代男性)



その他のご意見

●ちょうどよい大きさ

「一体感はコンパクトなスタジアムの特権ではないでしょうか？横浜や浦和にはない、ちょっと行ってくる感で、サポーターが集まってくる等々力は素晴らしい雰囲気です。一体感その1. 客席1列目がピッチの高さと同じ。近い！その2. お店の配置が、客席から出て、すぐ近くにあるところもいい。大好きなサッカーを見に行き、人ごみにつかれる、スタジアム内を歩くのに無駄な動きが多い、店で物を買うのに疲れる、そんなスタジアムにならないように、いまの等々力のアットホームな感じ～これぞ一体感～を継承してください」(東京都／40代女性)

「大きくする話なのに申し訳ないんですけど、いつも満員に見えるところだと思います」(東京都／10代女性)

「広すぎないこと。ハコだけ大きくしても、サポーター同士、サポーターと選手の距離感が広がりすぎない広さが欲しいです」(東京都／30代女性)

「スタジアムが大きすぎないので、選手を囲むという感覚より、一緒に戦う、背中を押す感覚がある」(高津区／40代男性)

